

自由課題:がんリハ介入症例数  
(平成29年7月1日~12月末日)

施設名	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
33 石切生喜病院	<p>目標 18 件 (月3件×6か月)</p>	<p>(2017年6月1日~診療加算開始)</p> <p>がんリハカンファレンス:週1回            ・システム作り、運用方法の確認            ・「がんリハとは」について勉強会実施            介入の必要性をアピール            ・乳腺外科、消化器外科患者の介入より開始            ・他職種による視点でのカンファレンスの実施</p>	<p><b>介入患者数:98件</b></p> <p>目標値を上回る介入件数。セラピストが全リハ依頼からピックアップし介入。件数も多くセラピストの人数が不足。第2メンバーの研修受講も終わり、介入システムの見直しが必要。</p> <p>・外科患者の介入について、OP前からのリハ介入でOP後のリハ介入がスムーズに実施できていた。OP患者のリハビリ体制の見直しが必要。</p> <p>・週1回カンファレンス:医師、PT,ST、看護師参加しがんりハ介入患者のカンファレンス施行。多職種の視点から方向性、目標設定について検討。セラピストが患者と関わる際に総合的な視点が関わることできていた。</p>	<p>・体制作り:介入方法は現状のまま継続(セラピストがピックアップ)。メンバー増員に伴い、カンファレンスの日程・時間調整。</p> <p>・外科患者の介入体制:OPバスとの連動が出来るシステム作り。OP前からの介入件数の増加を目指す。</p>